



泊小学校だより ～潮風の中でたくましく～

令和2年8月26日

第10号 校長 栗原 歳盛

みな元気に2学期を迎えることが出来ました いよいよ2学期スタート

マスク着用、手洗い、三密を避ける、人出の多いところへの出入り注意、熱中症防止対策…と大変な夏休みの中でしたが、夏らしく楽しむことができましたでしょうか。

各ご家庭では毎日の生活リズムを守り、学習を進めるよう努力いただいたと思います。本年度宿題の内容や量を少し変更しましたが夏休みの学習はいかがだったでしょうか。またご意見ください。

始業式の日、元気な声が学校に戻ってきました。子どもたちが、病気や大きな事故がなく健康に過ごせたのが何よりです。2学期もさらに家庭、学校、地域が協力して子どもたちを支えていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

こんな2学期にしたい

○やさしさパワー、協力パワー、助け合いパワーを伸ばす2学期に

行事や集会、学級の活動をたくさん取り組み、違う学年の人とたくさんかかわったり、クラスの友達と話し合ったりする活動を計画しています。周りの人を見つめ手伝えることはないか考えて行動する。誰に対しても気持ちのいい言葉遣いをする。人を傷つけず大切に接し方をする。そんな子どもたちいっぱいの泊小学校をめざします。

○学習でも生活でも、どんどん自分の考えを伝える2学期に

国語の授業研究を進めています。聞いたり話したりする力の育成を目指しています。各学年に合わせて系統的に、多様に意見を広げる学習、みんなでまとめる学習など取り組んでいます。この学習は友だちの意見に耳を傾け、相手を尊重する態度も育ちます。

1学期以上に、自分の考えを伝えようという意欲を高めていきたいと思っています。ご家庭でも話題を深めるやり取りや感想を伝え合うなど対話を楽しんでみてください。

地域の方から手作りマスクをいただきました

8月6日暑い日でした。手押し車に箱を載せて手作りマスクを届けてくださった方がありました。泊区にお住いの釘嶋銀子さんでした。

新型コロナウイルス感染予防のマスク不足が心配された4月の末ごろから、一枚一枚手作りで、泊小学校の子どもたちに使ってほしいと願い、作ってくださったそうです。3か月以上かかって百枚以上のマスクを作ってくださいました。

この校舎に来るのは初めてで、届けるのはすこし緊張されたそうです。それでも泊小学校の子どもたちのために自分ができることで役に立ちたいと思っておられ、作って持ってきてくださいました。

釘嶋さんは手芸やモノづくりがお好きだそうで、泊分館でもたくさん活動をしてられるとのことでした。もし会う機会がありましたら直接お礼が言いたいですね。

地域の方にいつも応援していただいているんだなと感じる時間でした。大切にに使わせていただきましょう。

P T A 奉仕作業ご苦労様でした 地域のボランティアの皆様にもご協力いただきました

5月に実施していなかったのも、大変な整備作業だったと思います。予想以上に早くきれいに作業を進めていただいたと感謝しています。ありがとうございました。

泊小学校の自慢の学園の森、裏山、校舎前庭がとてもきれいになりました。学園の森の草はほとんど木のようになっていましたので、大変だったと思います。子どもたちのためにがんばるぞという保護者の皆さんの気持ちが表れていたと思います。



くぎしま
釘嶋 銀子さん

また、地域から9名のボランティアのみなさんにご協力いただきました。できるだけ草刈り機が多い方が良さだろうと、たくさんご参加いただきました。ありがとうございます。

2学期もがんばるぞ、とさわやかな気持ちになりました。

泊分館の建て替え準備工事、学園橋耐震工事のお知らせ

令和2年から3年度にかけて泊分館の建て替え工事が行われます。9月中旬より準備工事が始まります。また、学園橋の耐震工事も9月中旬から1月ごろまで予定されています。通学路の変更はありません。長期の工事ですので登下校の安全を見守りたいと思います。